

# くずは

2021. 11. 10  
発行 くずはの家  
〒257-0031 秦野市曾屋 1137  
TEL&FAX 0463(84)7874

## 今月の話題 「雪虫」

いつの間にか秋も深まり、広場を歩くと靴下やズボンに様々な草の種が「ひつつき虫」となってくっつく季節になりました。また、視線を上げると目の前にはふわふわと白い雪のように漂う虫も飛んでいます。“白い雪のような虫”は雪虫(ユキムシ)または綿虫(ワタムシ)と呼ばれる翅のあるアブラムシの仲間です。アブラムシは広い意味でカメムシの仲間、針のような細い口を植物に刺し、植物が光合成で作った師管液を吸汁しています。ふだんは植物に針を刺したまま動かず、翅(はね)の無い柔らかい腹部はむき出しです。また、この時期全てがメスばかりで、受精しない卵が親の体内で孵化し、直接子虫(これも全てメス)を生んで増える、クローンによる繁殖を行います。オスを見つけて交尾産卵する過程が無いので、爆発的に増えることができます。雪虫あるいは綿虫と呼ばれる虫は、ある種のアブラムシが、季節により寄生する宿主を変え、夏から秋の間を過ごした植物から離れ、卵で冬越しをした後、春から初夏までを過ごす植物のところへ移動する際の、翅が生え身体にロウ物質の白い糸をまとった姿なのです。

北海道で雪虫と呼ばれるのはトドネオオワタムシ

という名前のアブラムシです。トドマツの根で夏から秋を過ごしたアブラムシは、初雪の降る2~3週間前に大量に羽化し、まさに雪の降るように飛び、春の宿主、ヤチダモに移動していきます。



雪虫 (ケヤキヒトスジワタムシ? 成虫)

それでは、秦野で見られるこの白いワタムシの正体は、なんというアブラムシなのでしょうか?

実はワタムシの話をここに書くのはこれで2回目です。最初に書いたのは2012年の12月でした。アブラムシの分類はとても難しく、図鑑を見ても掲載されていません。また、研究者も少ないことから、種類は全く判らず、葛葉緑地ではケヤキの葉にケヤキハフクロフシがたくさんできるので、このときは、この虫こぶをつくるケヤキヒトスジワタムシがこのワタムシの正体であろうと推測しました。その後、時折気になって調べていた折りに、井上靖の小説「しろばんば」の舞台となった伊豆の湯ヶ島で、井上靖生誕110年に当たる2017年に、昆虫研究者ら15名が集まり「しろばんば現地調査会」が開かれたことを見つけました。そこ

\*\*\*\*\*



10/10 きのごウォッチング(18人)



10/23・24 秋のグリーンオリエンテーリング(延べ442人)

### 参加者の声

- ・キノコの分類について分かりやすく説明されキノコに大変興味をもてました。
- ・キノコの観察のしかたがわかりました。これからは見つけたらかさのうらをみます。(きのごウォッチング)
- ・オリエンテーリングの参加3回目です。孫たちがとっても楽しんでいました。このような森の中で遊べる秦野に住んで幸せです。
- ・たくさんものを見られてたのしかったです。いろいろな自然にふれたりできて良かったです。面白かったです。(秋のグリーンオリエンテーリング)

# くずはの家 行事案内

昼の行事：小学2年生以下は保護者同伴 夜の行事：小学生は保護者同伴

日時	テーマ・講師	対象・定員	受付開始
11月26日(金) ①9:30~12:00 ②13:30~16:00	<b>自然素材のクリスマスリースづくり</b> 講師：石井ふさ枝氏(ボランティアの会会員) 協力：くずはの家ボランティアの会	各回一般12名 (初めての方優先) <b>受付終了</b>	11月2日
11月27日(土) 9:30~11:30	<b>植物のふしぎ発見! ~根っこってなんだ?~</b> えのきの会植物分科会	小学生以上 20名	11月2日
12月4日(土) 9:30~11:30	<b>ちびっこあつまれ! ~クリスマス飾りづくり~</b> くずはの広場指導員・くずはの家ボランティアの会	3~6歳の幼児 とその保護者 16名	11月16日
12月11日(土) 9:30~11:30	<b>くずはの広場でモルック</b> ~棒倒しゲームで遊ぼう!~ えのきの会遊び分科会	3歳以上 12名	11月16日

で判ったことは湯ヶ島では、エノキワタムシ、ケヤキヒトスジワタムシ、ヒイラギハマキワタムシの3種が確認されましたが、ケヤキヒトスジワタムシは体が少し小さく、ロウ物質も少なめなので、「しろばんば」の可能性が最も高いのは、ヒイラギハマキワタムシであろうと結論づけられました。

さて、秦野で見られるワタムシはいったい何者なのでしょう? 謎が増えてしまいました。

文・写真：くずはの広場所長 高橋孝洋

### お知らせ

現在新型コロナウイルスの感染予防対策として研修室のご利用は、手指の消毒・体温測定・マスクを着用した上で20人以下での使用ができます。飲食はできませんのでご了承下さい。尚今後の感染状況により対応を変更する場合がありますのでご了承下さい。

### 行事へのお申し込み・お問い合わせは 電話・FAX・メールで

TEL&FAX 0463(84)7874  
E-mail, kuzuhaie@city.hadano.kanagawa.jp  
12月の休館日  
12月6日、13日、20日、27日  
年末年始の休館日 12月29日~1月3日  
<http://www.city.hadano.kanagawa.jp/>  
秦野市のHPの公共施設案内にくずはの家ホームページがあります!

## くずはの家のボランティア活動

### ☆10月の活動

**定例会:**10/3は、10/23、24に行われる秋のグリーンオリエンテーリングに向けて、広報関係や参加賞の準備をおこないました。子どもたちに人気のどんぐりコロコロ装置の修理や広場の落ち葉掃きもおこないました。

10/21は、オリエンテーリング直前、散策路を掃除し、川原へ下りる道の整備もしました。看板なども設置し、準備万端にしました。

**花壇の会:**ピラカンサとアラカシの剪定と草取り。9月が雨で活動できなかったたので、かなりスッキリしました。

**とんぼのせせらぎ:**復旧計画のための作業。

### ☆これからの活動

**定例会:**11/18(木)、12/5(日)、12/16(木)

**花壇の会:**12/2(木)、1/6(木)

**とんぼのせせらぎ:**11/25(木)、12/23(木)



**臨時ボランティア**  
10/20(水)  
岩石分科会と共生課の皆さんで、6年生のエコスクール地層見学の準備のため、露頭整備を行いました。

# くずはの広場観察路マップ

## 2021年11月1日調べ

①～⑭には観察板があります。  
回ってみましょう！

凡例

△	つぼみ
▲	咲き始め
○	開花
◎	満開
●	咲き終わり
◇	実
◆	熟した実



### 10月の野鳥

(10月5日～11月1日調べ)

- 1、キジバト
- 2、アオサギ
- 3、トビ
- 4、ツミ
- 5、カワセミ
- 6、コゲラ
- 7、アオゲラ
- 8、モズ
- 9、オナガ
- 10、ハシボソガラス
- 11、ハシブトガラス
- 12、ヤマガラ
- 13、シジュウカラ
- 14、ヒヨドリ
- 15、ウグイス
- 16、エナガ
- 17、メジロ
- 18、ジョウビタキ
- 19、イソヒヨドリ
- 20、エゾビタキ
- 21、キビタキ
- 22、キセキレイ
- 23、ハクセキレイ
- 24、セグロセキレイ
- 25、ビンズイ
- 26、コジュケイ
- 27、ガビチョウ



ジョウビタキ

### 10月の昆虫

- チョウ・ガの仲間**
- モンキアゲハ
  - ナガサキアゲハ
  - ツマグロヒョウモン
  - メスグロヒョウモン
  - キタテハ
  - ルリタテハ
  - クロコノマチョウ
  - アカボシゴマダラ
  - アサギマダラ
  - ジャノメチョウ
  - ヒメウラナミジャノメ
  - コムスジ
  - スジグロシロチョウ
  - キタキチョウ
  - ウラギンシジミ
  - ヤマトシジミ
  - イチモンジセセリ
  - ヒトツメカギバ
  - ウンモンクチバ
- カメムシの仲間**
- ホソヘリカメムシ
  - ホシハラビロヘリカメムシ
  - ヒゲナガサシガメ幼虫
  - アカスジキンカメムシ幼虫
  - マルカメムシ
  - ツマグロオオヨコバイ
  - アオバハゴロモ
  - ヤスマツアメンボ
  - ウコギトガリキジラミ
- ハチ・アブの仲間**
- アブラゼミ
  - ツクツクボウシ
  - オオスズメバチ
  - セイヨウミツバチ
  - ハナアブの仲間
- カブトムシの仲間**
- ヒラタアブ
  - ホソヒラタアブ
  - オジロアシナガゾウムシ
  - ナミテントウ
  - キイロナガツツハムシ
- バッタの仲間**
- トノサマバッタ
  - ショウリョウバッタモドキ
  - コバネイナゴ
  - ヒシバッタ
  - クビキリギス
  - アオマツムシ
  - カネタタキ
  - ウスグモズズ
- その他の仲間**
- アキアカネ
  - オオアオイトトンボ
  - トゲナナフシ
  - ヤマトシリアゲ
  - コカゲロウの仲間
  - オオカマキリ
  - コカマキリ
  - ムネアカハラビロカマキリ



クロコノマチョウ

### くずはの広場トピックス

**クロコノマチョウ…10月13日**  
「足元から蝶が立つ！」何もないと思って歩いていると、突然足元の落葉が大きなチョウに変わり驚かされます。クロコノマチョウは擬態の名手。成虫越冬をするので、今、羽化したばかりのピッカピカの蝶が、秋の日差しに舞い上がります。

**ジョウビタキ到来…10月23日**  
今年もまた冬鳥のジョウビタキが北の国から海を渡ってくずはにやって来ました！ヒッヒッヒッと、声高く到着を告げています。昨年は10月21日が初認だったのでほぼ例年通りでしょうか。11月上旬までの短い期間、夏鳥のキビタキもまだ見ることができるので、運がよければジョウビタキとキビタキの競演が見られるかも！？



トノサマバッタ 10/28  
後の翅に黒い帯がない  
(くずはの家初記録)